

# 中国へ届け遍路文化

## 松山のNPO制作 映画完成

四国霊場八十八カ所巡りを県内外に発信するNPO法人「ループ88四国」(松山市、森徹理事長)が、中国人に遍路文化を紹介するため制作したドキュメンタリー映画が完成した。1200年の歴史と風土が育んだおもてなしの遍路文化をアピールし、中国から四国へ観光客を誘致する狙いがある。映画は今後、中国各地で上映される予定だ。(伊藤喜之)

映画「お遍路ロードムービー」(30分)は、同NPO法人と、外国人観光客の誘致を進めている国土交通省が制作費の約350万円をほぼ折半して出し合い、中国の中央戯劇学院(北京市)の路海波教授に制作を依頼した。

2月5～11日に同学院の中国人や日本側の映像スタッフら計10人が四国4県で撮影にあたった。

映画では同学院出身の女優キャンディ・ジャンさんがお遍路の白装束を身にまとい、4県の計12カ所の礼所を訪ねては、他のお遍路さんや地域住民らと交流する姿を描いている。このほか、松山市の道後温泉を訪ねたり、香川県内のうどん学校で讃岐うどんの手打ちを体験したりする様子も紹介されている。

同学院教授で小説家としても活躍している若手監督のガオ・シヨンジーさんがメガホンを取った。

## 観光客誘致へ4県で撮影

今後、中央戯劇学院と北京電影学院内の二つの劇場で上映されるほか、8月に上海にオープンした四国4県の物産品などを販売するアンテナショップでも上映される。同NPO法人は日中友好協会などにも働きかけて中国各地で映画を公開する予定だ。

森徹理事長は「上海のテレビ番組などで放送される話も進んでいる。一人でも多くの中国人に四国の魅力ある文化を知ってほしい」と話した。同NPO法人は昨年3月、愛媛銀行、香川銀行、徳島銀行、高知銀行の4行の従業員組合などが遍路文化をPRするため発足。現在は四国の九つの団体・企業が会員になっている。映画の試写会が10月2日午後3時から、松山市一番町1丁目の国際ホテル松山である。日本語字幕付き。入場無料。参加申し込みはループ88四国(089・945・5332)へ。映画のダイジェスト版(5分)は同NPO法人のホームページ(<http://loop88.jp/index.php>)で視聴できる。



映画は2月に四国各地で撮影されたループ88四国提供